

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）
連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進に関する要望書

東 京 都 知 事
小 池 百 合 子 様

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）
連続立体交差事業促進連絡協議会

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近） 連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進に関する要望書

平素から、墨田区における公共交通網の整備をはじめ、地域の発展に対しまして、格別のご高配を賜り、心から感謝申し上げます。

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）連続立体交差事業は、東京都をはじめ関係各位の多大なご尽力により、平成29年6月に事業認可をいただき、平成30年1月には工事説明会、工事着手へと事業を着実に進めているところでございます。

また、連続立体交差事業に併せた周辺まちづくりにつきましても、不燃化特区制度を活用した建築物の不燃化、耐震化を進めるとともに、地元住民と勉強会等を重ね、具体的なまちづくり整備計画の策定に積極的に取り組んでおります。

その中でもまちづくりの根幹をなす主要生活道路（墨田区画街路第12号線）につきましても、昨年度に都市計画決定を取得し、現在、事業認可の取得に向けた準備を進めております。

連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進は、踏切による交通渋滞や事故の解消はもとより、地域分断の解消、幹線道路や交通広場等の整備及び周辺市街地の更新を加速させ、安全で安心なまちづくりが一層促進されるものと確信しております。

さらに、東京スカイツリーを中心とする当地区の発展は、選ばれ続ける国際観光都市の実現し、「観光振興を特に図る戦略拠点」として、多くの観光客を誘導し、区全域に観光回遊を促進することにもなります。

東京都におかれましては、今後の事業を安定的かつ継続的に進めていくためにも、予算の確保はもとより、連続立体交差事業への技術的なご支援について、特段のご配慮を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和元年10月 9日

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）

連続立体交差事業促進連絡協議会

会長 山本 亨